

平成 23 年度 第 1 回学校評議員会 報告

日時 平成 23 年 7 月 26 日 15 時 30 分～17 時 00 分

会場 長野南高等学校 会議室

1. 開会のことば
2. 学校長あいさつ
3. 評議員委嘱
4. 出席者自己紹介
5. 議事・報告

本校の概要と各係より（教務係・進路指導係・生活指導係・生徒会係）

6. 意見交換

- 入学式等の日程が、近隣の小中学校の日程と重なってしまい、どうしてもそちらの方が優先されてしまいます。日程調整はどのように行っているのか。
- 文化祭に参加するといっても、実際に来校しても高校生が自ら楽しんでいるだけなので、外来者が溶け込むのは実際には難しい。
- よく言えば「ゆったり」「穏やか」であるが、「厳しさ」や「(子どもたちの) 元気」がない。また「(職員に対しても) 時間を守ることにに対する厳しさがない」
- サッカーでは監督の考え方がチームに反映されている。南校ではどこへ向かって進もうとしているのかよく分からない。
- 学校評議員の委嘱は 4 月 1 日現在であるのに、何故、今渡すのか。本来は 4 月 1 日ではないのか。
- 何故、本年度の進路希望の四大が減ってきているのか。それをどのように持って行こうとするのか。
- 君が代を歌う声が小さいのは何故か。（個人の思想があるとは思いますが）大きな声で歌うべきではないか。また、大阪府の君が代条例にあるように世の中の動きを見ても、日本人であるのなら歌うのが当たり前であると考えがどうだろうか。
 - 小中学校の方が、もう少し大きな声で歌っていたような気がする。「普通の」大きさを歌ってもらえるとよい。
 - 卒業式での呼名での返事がある者となない者の違いがあるのでできるだけ指導して欲しい。
 - 「校歌」や「信濃の国」「ふるさと」といった歌であれば自然と歌うのではな
- 高校では、自由と規律、権利と義務を理解したうえで、子どもたちが自由を楽しめる時間と環境を用意してもらえるとありがたい。
- 南陵通信の内容と構成には検討が必要である。
 - 中学生の公開授業の参加数が伸びないのは、通信の反映がないと読み取るこ

とができる。読まれていないのではないか。

➤ 生徒の意見を盛り込んで作成した方がよいのではないか。

● 学校目標の「中長期目標」と「学校教育目標」との関連性がわかりにくい。

➤ 生徒はどのように考えているのか、それを入れて欲しい。

● 冬の補習が12月からでは遅いのではないか。

7. 学校長よりお礼のことば

8. 閉会のことば

